本チェックリストを用いて原稿を点検、確認し、必要事項を記入の上、原稿に添付して提出してください。また、投稿承諾書（著作権委譲承諾書を兼ねる）も一緒に提出してください。下記項目に従っていない場合は、投稿を受付ないことがあります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| □ | 1 | 「投稿原稿フォーマット」のファイル名には著者情報を付けていない。また、本文中に著者が特定されるような事項\*は隠すための処理を行っている。  \*本文中の倫理審査委員会の表記は、例）「●●●倫理審査委員会の承認（●●●）を得た」など、機関名を匿名化する。 |
| □ | 2 | 原稿は、A4判横書きとし、和文の場合は、1頁35字×28行（約1,000字）、MS明朝11ポイントにて、英文の場合は、ダブルスペースとし、Times New Roman 11ポイントにて作成している。　図表は、MSゴシックにて作成している。 |
| □ | 3 | 原稿の文字数は下記のとおり、原稿種類の規程枚数・文字数内である。  原稿種類：  ①本文：　　　　　　　枚（和文）、　　　　　　　　ワード（英文）  ②和文要旨：　　　　　　　字  ③英文要旨：　　　　　　　ワード  ④図、表、写真：　　　　　　　点  ⑤付録：　　　　　　　　　点 |
| □ | 4 | 表紙（和文・英文）、要旨（和文・英文）、本文（引用文献、図表、付録）で構成され、各々頁を改めて作成している。 |
| □ | 5 | 表紙には、次の項目を記載している。：原稿の種類、表題、キーワード（5個以内とし、和文、英文で作成）、ランニングタイトル、要旨文字数、本文文字数、図表の数、付録の数 |
| □ | 6 | キーワードの和文・英文は規程の個数であり、内容が一致している。 |
| □ | 7 | 英文は、native check 若しくは専門家による校閲を受けている。 |
| □ | 8 | 図、表、写真は1頁に1 点とし、通し番号（図1、図2、表1、表2、…）が付されている。図、表のタイトルは、図は下に、表は上に記載している。付録も同様に1貢に1点とし、通し番号（付録1、付録2、…）が付されている。 |
| □ | 9 | 図、表、写真は、挿入希望箇所を本文の右欄外に指定している。 |
| □ | 10 | 図、表、写真はそのまま製版可能な水準である。 |
| □ | 11 | 表は、縦罫線を使用していない。 |
| □ | 12 | 数量の単位は原則としてSI単位に従い、記号で表している。 |
| □ | 13 | 学名（微生物名など）はイタリック体で表している。 |
| □ | 14 | 本文の見出しに使用するナンバーは、右記の如く構成している。：I > 1 > 1) > (1) > ① |
| □ | 15 | 本文にはページ番号を付している。 |
| □ | 16 | 各ページの左端に行番号を付している。 |
| □ | 17 | 原稿中の算用数字は全て半角を使用している。 |
| □ | 18 | 原稿中の括弧や句読点、特殊記号は、和文中では全角を、英文中では半角で統一している。 |
| □ | 19 | 文献は引用文献に限り記載し、参考文献を記載していない。 |
| □ | 20 | 文献の記載方法は文献の種類ごとに投稿規程に従っている。 |
| □ | 21 | 本文中では、著者名の後に発行年を括弧を付けて表示している。 |
| □ | 22 | 文献リストは著者名のアルファベット順に記載している。 |
| □ | 23 | 既に出版された原稿、図、表、写真の一部もしくは全部を転載する場合には、著作権の所有者より転載許可を受け、そのコピーを添付している。 |
| □ | 24 | 研究倫理審査委員会の承認を得ている研究の場合は、「著者情報フォーマット」にその委員会名（ローマ字イタリック体）と審査番号等を記載している。 |
| □ | 25 | 再投稿時（2回目以降）には、査読結果に対する回答書を添付している。またその回答書（ファイル名を含む）には一切の著者情報を付けていない。 |